

TOTO

台所用シングルレバー混合栓（清水器用）

TK51A2型

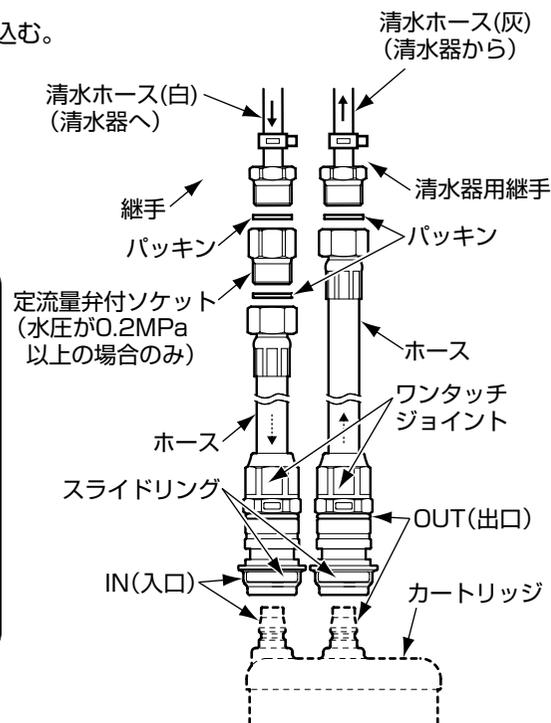
商品の機能が十分に発揮されるように、この施工説明書の内容にそって正しく取り付けてください。取付け後は、お客様にご使用方法を十分にご説明ください。

1-1

清水器カートリッジの施工手順

1 接続管の接続

2本のホースをそれぞれ継手にねじ込む。



注意

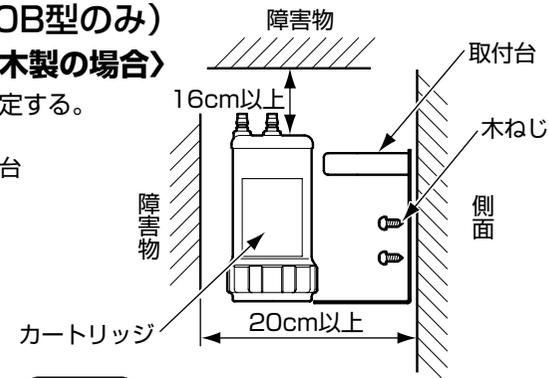
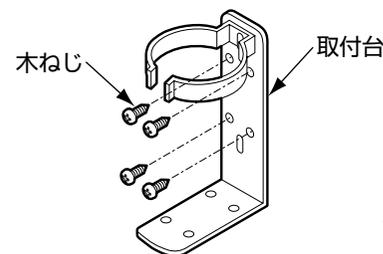
- 給水圧が0.2MPa以上の場合は定流量弁付ソケットを使用してください。
- 水栓本体の清水ホース(白)(清水器へ)とIN(入口)側ホースを接続し、同じく清水ホース(灰)(清水器から)とOUT(出口)側ホースを接続してください。

※TK300B型とTK301B型は、ホース・ワンタッチジョイント・スライドリングの形状・色が異なります。

2 取付台の取付け(TK300B型のみ)

〈流し台のキャビネット部が木製の場合〉

付属の木ねじ(4本)で取付台を固定する。

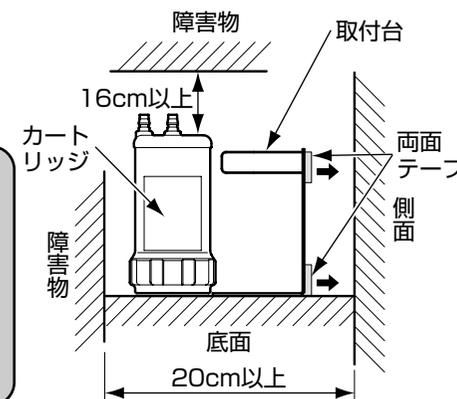


注意

ベニア板など側面が薄い場合には心材のあるところに固定してください。

〈ステンレス、ホーロー流し台など、ねじ止めが不可能な場合〉

両面テープで固定する。



注意

- 接着面の油分、水分、ほこりをよく除去し、取付台を流し台の底面に合わせ、側面に強く押さえて固定してください。
- 取付台は底面より浮かさないでください。

3 カートリッジの取付け

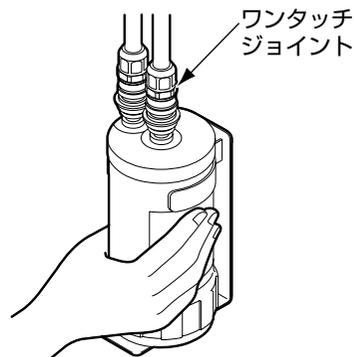
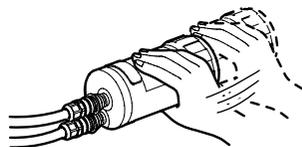
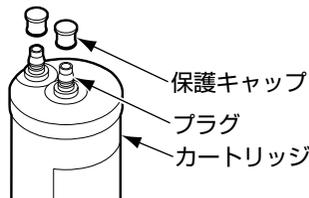
①カートリッジのプラグ先端の保護キャップを外す。

②カートリッジのシールとスライドリングとの色を合わせて確実に接続する。
(接続方法の詳細はTK300B型・TK301B型の取扱説明書を参照してください。)

③止水栓を開け、清水器用開閉ハンドルを開にしてカートリッジに通水し、接続部から水漏れがないことを確認する。

④通水させながらカートリッジを持ち上げ、逆さま及び横にして、カートリッジをゆっくり振り、十分カートリッジ内の空気を抜く。
※空気があると水切れが悪くなる場合があります。

⑤取付台にカートリッジを固定する。
(TK300B型の場合のみ)

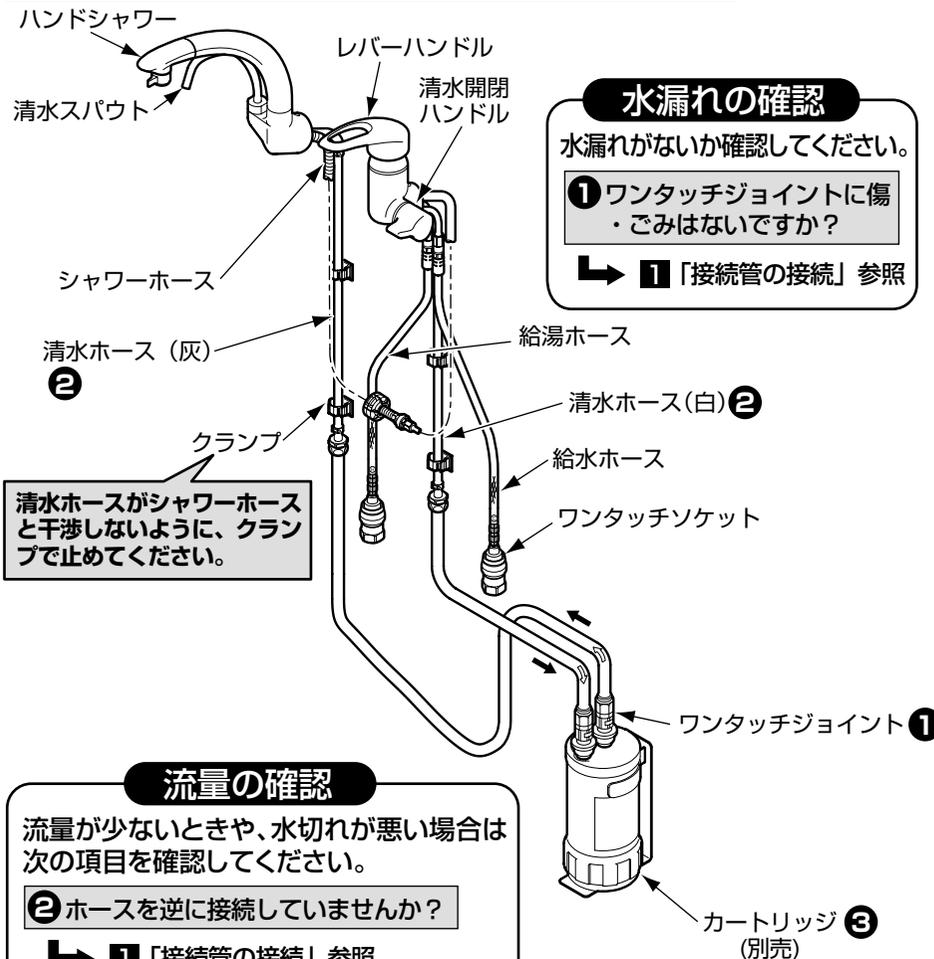


注意

- ワンタッチジョイントの接続部にゴミなどが付着しないように注意してください。
- ホースが折れ曲がったり、ねじれたりしないようにしてください。
- ホースがじゃまになる場合には結束バンドで固定してください。ただし、バンドを締め過ぎると、吐水量が少なくなりますので注意してください。
- ホースが給湯ホースに触れないようにしてください。

点検項目

取付けが完了した後、次の項目を確認してください。



※同梱の取扱説明書は、必ずお客様にお渡しください。

再生紙を使用しています。